

2023年度4年生向けガイダンス

(1) 最近の事情をふまえた就職活動について

- ①インターンシップからの早期選考など企業の選考活動時期が早くなっています。SPI 対策、エントリーシート対策、「学生時代に力を入れたこと（※コロナ禍で思うように活動が出来ていない場合、学業のことでも表現力を工夫すれば経験として語ることも可能です）」などの振り返りをしっかりとし、就職活動にのぞんでください。
- ②現在の就活のトレンドは、情報をいかに色々なところから素早く取得できるかが勝負です。志望する企業の就活サイト、各企業の採用 LINE、Instagram 等の SNS、マイナビ等の情報サイト、情報ポータルなどをフォローし、しつこくチェックして、説明会開催、採用情報の更新等の情報に乗り遅れないようにすることが重要です。
- ③世界情勢、為替相場とも関連して、景気の先行きが不安定な業界もあります。民間志望の学生も、SPI と面接試験で採用している自治体がありますので、公務員採用案内をチェックしたり、キャリア支援課に問い合わせてみたりしてみるのも良いかと思います。
- ⑤エントリーシート、履歴書を書く上で困ったときは担任（ゼミ）の先生、就職委員の小幡准教授に相談しましょう。就活で悩んだときは、キャリア支援課のキャリアアドバイザー（月水金：両キャンパス交代制）、法学部担当職員（小塚さん）に相談しましょう。就活は自己や自分の人生について考える良い機会です。先延ばししたり、いい加減に取り組むのは、後で後悔を招いてしまいます。この後も何が起こるかわかりません。後回しせず、何事（特に就活・単位の取得）も素早くこなしましょう。

【注意】ES の添削依頼をする場合は、提出期限から逆算して、余裕を持って依頼するようにしてください。明日提出するものをその日中に添削することはできない場合もあります。

キャリア支援課（担当：小塚さん）でも、ES の添削、面接練習はもちろん、ガクチカの「発掘」をサポートしています。「自分には書けるようなガクチカがない…」と思い込んでいても、第三者が見ると意外とあるものですので、気軽にキャリア支援課に相談しに来てください！

ES にはコツがあります。「志望動機」と言っても、単に「応募理由を書く」だけではなく、「その企業と特徴と自分の希望がいかにマッチしているか」を書くことで説得力が格段に上がります。キャリア支援課での添削をおすすめします。

(2) 就職活動のノウハウ

- ①「夢」（大企業の内定）は持ちながらも、まずは確実に内定を取れるところ（中堅企業）をまわりキープしましょう。（キャリア支援課では4月中旬より学内単独企業説明会を実施予定ですので、自分では見つけづらい企業を発見する絶好の機会です。ぜひ活用しましょう！詳細は本日キャリア支援課ガイダンスで配布されている資料を参照してください

い)

②挨拶は笑顔で元気よく。面接で自分の短所を正直に言わないようにしましょう。長所にもなる短所をうまく話そう。または克服する努力を添えるのがよいでしょう。

③大学時代の学業、部活、学外の活動などについて「偽り」を書いてはなりません。ただし表現上見栄え良くすることはOKです。

④グループディスカッションは自分が目立とうとするのではなく、協調性を示すのが好感度をあげます。「〇〇さんのご意見には、もっともなところがあります。ですが、私はこのように思います」のような発言が良いでしょう。他の人たちの意見にも目配りしつつ、まとめていく姿勢を見せましょう。集団面接でも自己アピールはしますが、ほかの人たちの意見を聞く態度を示し、ほかの人の意見を踏まえるものがあれば、踏まえながら自己アピールをすると良いでしょう。また、企業の求める人物像を把握し、企業にとって必要な人間であることをアピールすることも有効です(※別人を演じることではありません)。

⑤最近の面接では、企業の人事担当者がコロナ禍で「ガクチカ(学生時代に力を入れて取り組んだこと)」が少ないことを認識しており、学業について深く掘り下げてくることも増えていますので、大学の学びについてもしっかり伝えられるよう準備していきましょう。また、コロナ禍で部活動やサークル活動に制限があったため、「アルバイト」や「熱中したこと(例えばKPOPアイドルが好きで、韓国語の勉強に取り組んだ等)」などもガクチカのネタとして使うことができます。自分でガクチカを見つけられない方は、キャリア支援課に相談してみてください。

⑥面接待ちしている間(控室などの待機時間)も姿勢よく待ちましょう。スマホをいじらない。おしゃべりをしないこと。

⑦面接会場では服装に乱れがないかトイレなどで確認しましょう。

⑧エントリーシート提出前に、全体として論理が一貫しているか読み直して確かめましょう。面接での受け答えを考える、または直前に読み直すことに備え、提出する前にコピーを取ることも忘れずに。

面接官には様々なタイプ的人がいます。「友達と面接練習したから…」「あの人にアドバイスをもらったから…」で満足せず、複数の人と練習してみましょう。キャリア支援課では、学科担当(小塙さん)の他にも非常勤のキャリアアドバイザーが3名所属しています。予約して面談(面接練習)が可能ですので、ぜひ活用してください。

(3) 法学部独自の公務員試験受験サポート

市町村・消防・警察の採用試験1次合格者に対する模擬面接を行います。1次合格者は教育支援課法学部担当、就職委員の小幡准教授(obatan@sgu.ac.jp)に申し出てください。

警察採用試験特別ガイダンスの動画を Moodle のガイダンスページに後日アップする予定です。

(4) 法学部以外の就活のサポート

- ・キャリア支援課法学部担当（小塚さん）のところによく行くようにしましょう。内々定（内定）を得た場合は、内定先・内定日・内定職種をキャリア支援課に必ず報告するようにしてください。皆さんの状況に合わせて求人の紹介もしてくれます。

※公務員になるからといって、キャリア支援課とは関係ないという心構えは、明確な誤りです。公務員試験にも面接があります。面接のアドバイスもしてもらえます。また、進路変更等もしもの時に適切な助言をくれます。

※特に公務員志望者への注意事項として、できる範囲で、民間も併願をすること。昨今の公務員試験の傾向として、人物重視の採用があげられます。民間への就活を通して、面接に慣れる、エントリーシートの書き方に慣れるといったメリットがあります。

- ・本学には道外企業を受験する際の旅費を補助する制度があります。1人2度まで2万円を上限とし、旅費の補助がされます。詳細は、本日キャリア支援課ガイダンスで配布された資料を確認してください。
- ・上記とは別途、AIRDO 就活支援割引運賃も指定期間中であれば利用可能です。キャリア支援課（江別キャンパス/新札幌キャンパス）に承認書を受け取りに行ってください。

○以下の各種機関も積極的に利用してみましょう。

- ・新卒応援ハローワーク 札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル9F
- ・札幌わかものハローワーク（わかハロ）札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル7F
- ・ジョブカフェ北海道 札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル7F

キャリア支援課の利用について

キャリア支援課(法学部担当：小塚さん)では現在、窓口・電話・メール・オンライン(Microsoft Teams)による書類添削・面接練習を含む就職相談に対応しています。相談は事前予約制となっておりますので、窓口相談予約システム(<https://sgu-reserve.com/>)より予約をしてください。予約なしでも利用は可能ですが、予約者優先のため、お待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。電話(011-375-8101)・メール(syusyoku@ims.sgu.ac.jp)からの連絡もお待ちしています。

《窓口相談予約システム》



選考に必要な大学指定履歴書・封筒をキャリア支援課(江別キャンパス・新札幌キャンパス)にて無料配布していますので、希望者は随時取りに来てください。

また、Instagramを通じた情報提供・質問回答もしておりますので、ぜひ登録してください！

《キャリア支援課公式 Instagram》



(5) 法学部の自習室

1号館1階に自習室があり、学生は自由に利用できます。また公務員試験対策の問題集や各種資格試験のテキスト・問題集・判例集も揃っています。民間企業のSPI試験対策の問題集も揃っています。ESの書き方や面接の参考書もあります。利用して就活力をアップしてください。SCOAの問題集もあります。著作権に配慮しながら、積極的に利用してください。

(6) 卒業単位に注意してください！

余裕をもって履修登録すること！卒業単位数を越えて履修登録するように！

再試験は、成績評価がDで得点が30点以上で不合格の法学部専門科目（教養科目に再試験はないことに注意！）について行うもので、卒業に必要な単位数を8単位以内で満たす

ことができる者に限られています。大学は単位の厳格化が文科省より求められています。

4年だから最後何とかしてくれるという時代は終了しました。例年、甘い単位取得計画のために、内定を保持しておきながら卒業できない者がいます。内定先に多大な迷惑をかけ、大学や後輩たちにも迷惑がかかります。よく考えて計画すること。また、各科目群の卒業所要単位を満たしているかも、ポータルで確認すること。特に、卒業見込み証明書の出ない学生（取得単位 90 単位未満）は、危険水域です。自己管理をしっかり行うこと。

【注意】ここまで単位習得状況が思わしくない学生は、ゼミ担当教員、キャリア支援課などに相談し、履修登録をしてください。キャリア支援課では、就活と講義の両立についてアドバイスをしてくれます。

*試験欠席をすると、就職が決まっているながら、卒業不可の場合でも、科目担当の先生にお願いをしても単位は絶対に出ません。試験には必ず出席し、30点以上をとること。就職活動は「公欠扱い」にはなりませんので、就活を理由に授業を欠席した場合、ただの「欠席」となります。』

【超重要】①法学検定スタンダードに合格し、法学スタンダードスキルの単位として利用している学生、②法学検定スタンダードに合格していない学生、③法学部が指定する資格試験等に合格していない学生は、「卒業試験」、「卒業論文」を必ず履修せよ（片方だけの履修ではリスクがあるので、両方受講することを強く勧める）。この点についても不明点等があれば、教育支援課法学部担当に相談すること。また、卒業論文の履修に当たっては、指導教員とよく相談すること。

【重要】履修登録期間に関する連絡を必ずチェックし、不安であれば、教育支援課法学部係に電話で確認するようにし、履修登録忘れないようにしてください。自己管理の欠如で卒業が1年遅れることがないように気を付けてください。

（7）法学検定試験について

①【超重要】「法学ベーシックスキル」の単位を取得していない学生は、自分自身で履修登録を必ずしてください（自動登録されません）。

11月末の法学検定試験ベーシックは、必ず受験すること。大学生協での受験申し込みを忘れないように。「法学ベーシックスキル」は必修科目なので単位が取れないと卒業できません。

→エクステンションセンターの「法学検定ベーシック講座」が役立ちます。

なお、エクステンションセンター講座の説明会が4月に開催されます。

【受講料】(法学検定協会のベーシックの問題集は各自購入)

(A) 基礎講座+演習 34回 (基礎学力から固める。独自テキスト代含む) 開講期間 4月 12日~10月 29日

(B) 直前対策演習 6回 (実践的な試験対策) 開講期間 11月 5日~11月 19日

→(A)(B)あわせて 40回 31,000円 (テキスト代込み、法学検定問題集は別売 税込 2,420円)

*補講・予習・復習用にWEB講座も受講可能 (全15回 1回 2.5時間)

【申し込み】

4月 10日 (水) 15時まで。江別キャンパス購買書籍サービス店にて受付

なお、スタンダード試験対策講座もあります。法学部生は 40,000円のところを 30,000円で受講できます。全19回の講座です。こちらも4月 10日 (水) 15時まで生協で受け付けています。

(8) その他

【就活関係ニュース、就活のスキルについて知ることのできるサイト】

NHK 就活応援ニュースゼミ

https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/syukatsu/

